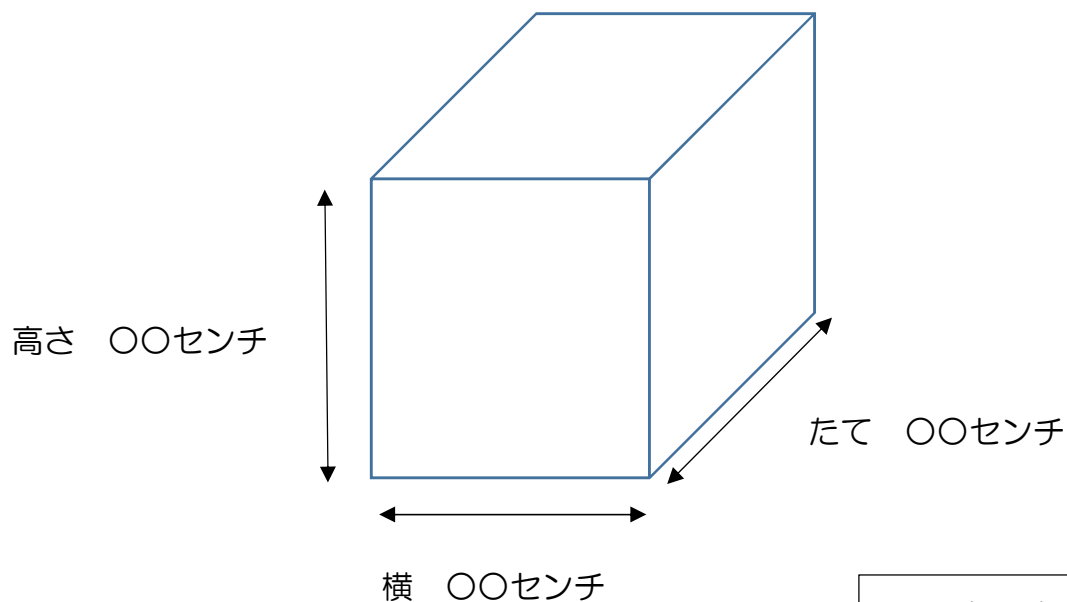


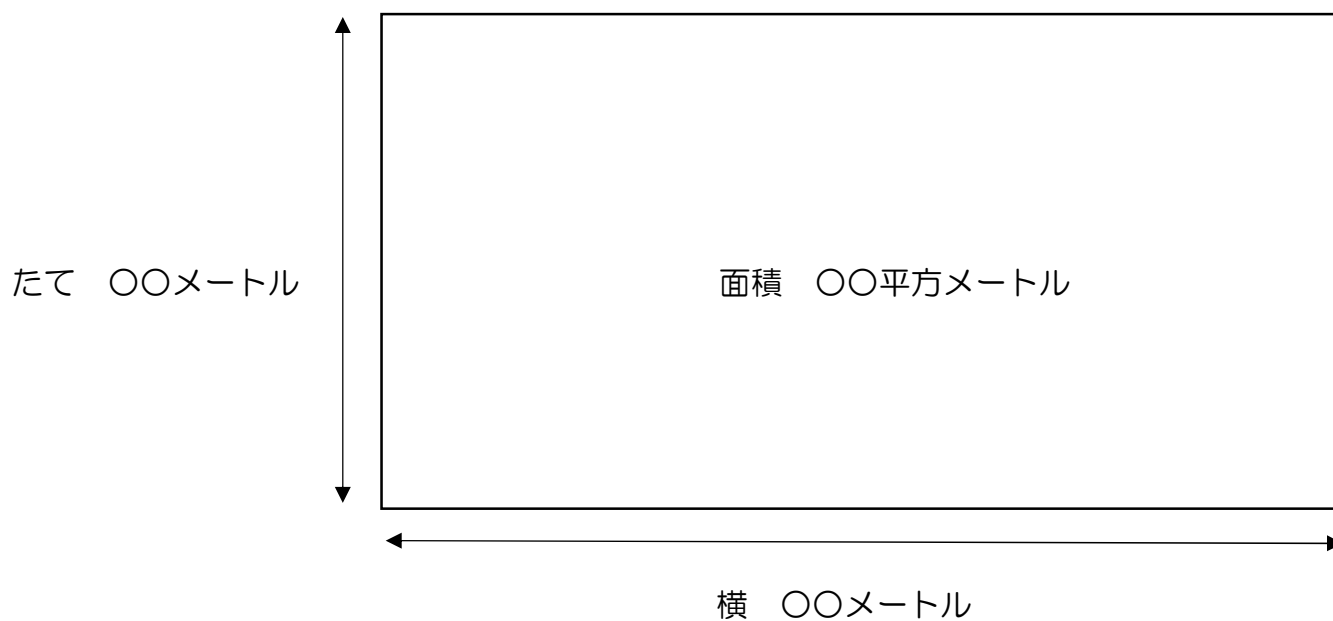
# ケージ等の規模を示す平面図・立体図（犬猫のみ）

## 記入例



〇〇（犬種）用  
体高：〇〇センチ  
体長：〇〇センチ

## 運動スペース



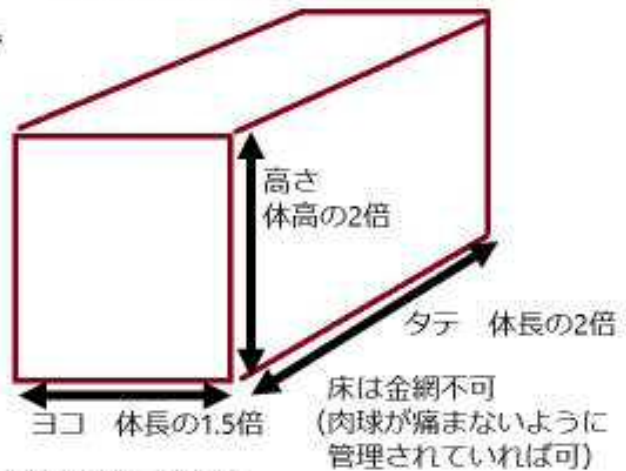
複数のサイズの異なるケージを使用している場合は、サイズごとに記入してください。  
様式はありませんので、A4サイズの用紙をご使用ください。

# 参考

## 犬



### 寝床や休息場所となるケージ



飼養が長期間になる場合、ケージの基準床面積の6倍の運動スペースが必要。

### 運動スペース

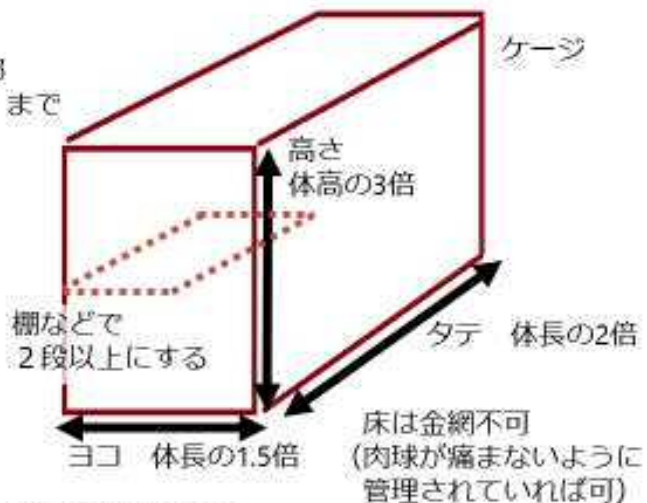
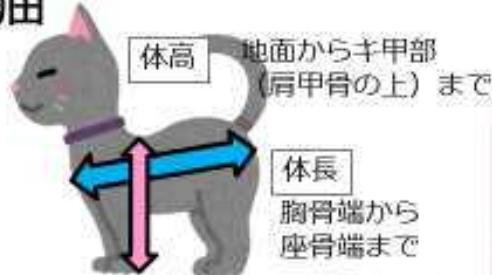
ケージの基準サイズ × 6倍  
複数飼育なら × 3倍 × 頭数

複数飼養する場合：各個体に対する上記の広さの合計面積を確保する。

ケージと運動スペースが別（分離型）の場合 1日3時間以上運動スペースで運動させる。

運動スペース一体型飼育の場合 親と一緒に子犬は頭数に含めない。

## 猫



飼養が長期間になる場合、ケージの基準床面積の2倍、高さ体高4倍・棚2つ以上の運動スペースが必要。

ケージの基準サイズ × 2倍  
複数飼育は × 1倍 × 頭数

棚を二つ以上設置（ケージ内3段以上）

複数飼養する場合：各個体に対する上記の広さの合計面積を確保する。

ケージと運動スペースが別（分離型）の場合 1日3時間以上運動スペースで運動させる。

運動スペース一体型飼育の場合 親と一緒に子猫は頭数に含めない。